やさいレポート（令和８年 11 月号）

はくさい

発行日：令和８年 11 月 10 日

１．卸売価格の動向

○82 円/kg（11 月 7 日）

- 平年比：117%

○11 月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

２．小売価格の動向

○403 円/kg

（10 月 9 日全国平均）

- 前月比：155%、平年比：163%
- 東京：286 円（1/4 玉）
- 大阪：214 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

- 東京：3/20（前月 4/20）
- 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

３．家計消費動向

○144g/人（9 月全国平均）

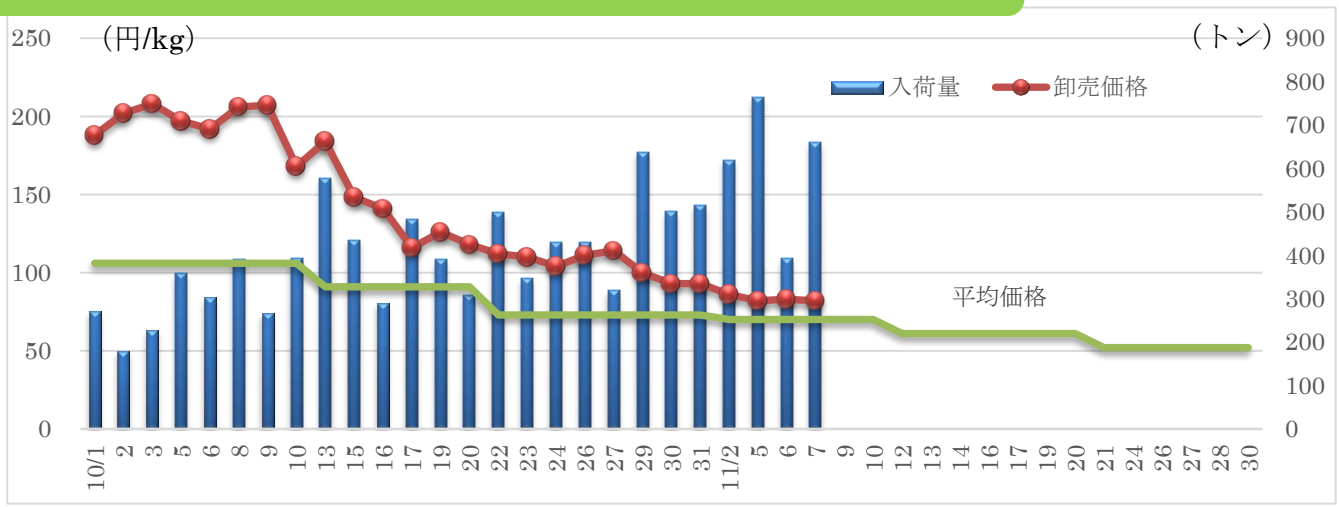
- 前月比：203%
- 前年同月比：135%

○2,533g/人（2025 年年間）

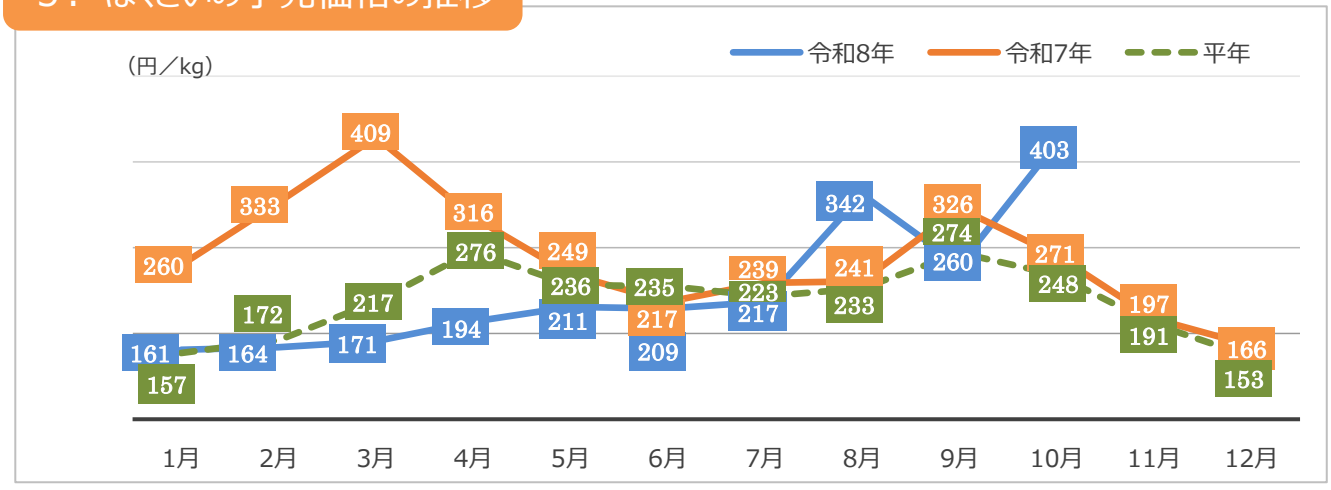
- 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

４．はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



５．はくさいの小売価格の推移



6．主産地の生育･出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県あがつま（7/23）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久（10/16）	減少	やや不良	遅い	平年並み
愛知県豊橋市（10/8）	前年並み	やや良	平年並み	－
三重県四日市、菰野（10/14）	減少	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島（10/13）	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀の川西部（10/6）	前年並み	－	平年並み	－
大分県日田市（10/16）	前年並み	平年並み	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。　（機構調べ）



茨城県常総ひかり：圃場の様子

7．向こう１ヶ月の気象情報（11/7～12/4）

	週別の天候
11/7～11/13	北日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、寒気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
11/14～11/20	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
11/21～12/4	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

		平均気温（１か月）	降水量（１か月）	日照時間（１か月）
北日本	日本海側	低30 並50 高20% **平年並**の見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
東日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並40 多30% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% **ほぼ平年並の**見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
西日本	日本海側	低10 並40 高50% **高い**見込み	少30 並30 多40% **ほぼ平年並**の見込み	少40 並30 多30% **ほぼ平年並**の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% **平年並か多い**見込み	少40 並40 多20% **平年並か少ない**見込み

（気象庁１カ月予報）

8．輸入動向（はくさい）

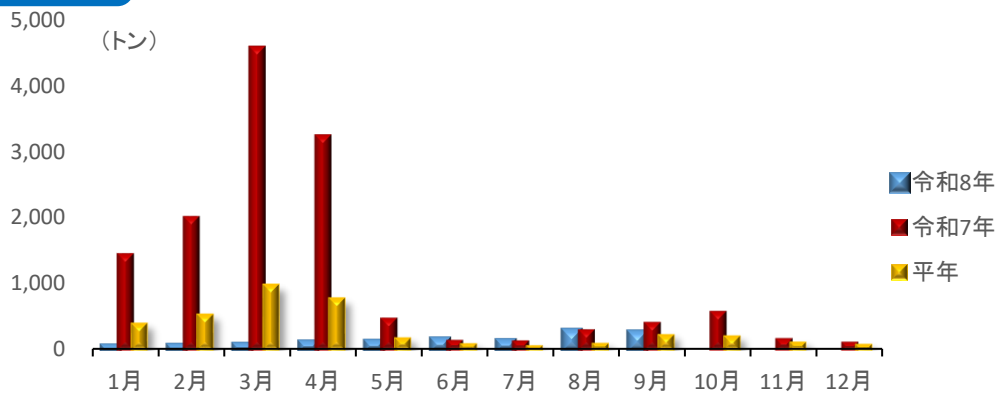
○233トン（9月輸入量）

- 前年同月比：58%

○輸入先国ベスト３

全量、中国からの輸入

（財務省貿易統計）



9．一口メモ

10 月は、長野県産主体の入荷となり、下旬から茨城県産の入荷が始まった。長野県産は９月の長雨、日照不足により生育遅れや病害の発生で入荷量は平年を下回った。入荷量は旬を追うごとに増加したことから、価格は徐々に下がったが月を通して平年を６割上回った。

11 月は、長野県産の出荷が減少し、茨城県産中心の出荷に切り替わる。長野県産は中旬で終了する見込み。茨城県産は９月の長雨や日照不足により生育遅延や肥大不足が見られる。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。
ベジ探：https://vegetan.alic.go.jp/

農畜産業振興機構
野菜業務部　管理業務課